



大学視察研修へ参加して
12月17日

今年度は仙台にある国立、私立大学の二校を視察いたしました。一校目の東北大学では、近年の理系学部の受験や進路の動向、研究機関としての強みなどの説明を受けました。その後サイバーサイエンスセンターに移り最新のスーパーコンピュータシステムを目的の当りにし、様々な研究の成果やスポンジの活用について触れる貴重な体験をさせて頂きました。二校目の東北学院大学では図書館を中心に案内頂き、その蔵書数に驚くとともに、学生さんの学習環境の素晴らしさに感銘を受けました。近年中には仙台市都心部に統合され、アーバンキャンパスとして、ますます良い環境でのキャンパスライフが期待されます。而校とも郡高出身の学生さんにお話頂き、受験生としての心構えや親のサポートについて改めて考え直す貴重な経験をさせて頂きました。どの学生さんもおいさいきと大学生活を送っているのがとても印象的でした。



東北地区高等学校PTA
連合郡山大会に参加して
12月5日・6日

去る七月五・六日の両日にかけて、今回で六十七回目となる大会が郡山市で開催され、本校は会場内外の案内誘導係を務めました。一日目は情報交換会がホテルハンズで、二日目の大会はビックパレットふくしまで、一五〇名もの参加者を得て行われました。なかでは各県代表の事例発表があり、活発な質疑や意見が交わされた後、筑波大教授・柔道家の山口香先生による講演では、スポーツを通しての人格育成、子育てにも通じるコミュニケーションのポイントなどのお話を頂きました。目からうろこの内容に大いに気付けられ、とても有意義な講演でした。また大会随所で『楽都郡山』を象徴する『かくとくハンド』の演奏や、本宮高校教諭である和亮一先生の詩の朗読、市内七校総勢三九〇名の生徒による合唱と管弦楽の壮大なエナジー発表などがあり、郡山と『ふくしま』の元気をも発信する感動的な大会となりました。



『樹明』第八十三号は多くの学校行事や部活動の活躍、保護者の活動があり、盛り沢山の紙面となりました。写真や原稿をご協力いただいた皆様、お忙しい中ありがとうございました。また次号も皆様の笑顔を届けてくれるよう頑張ります。調査広報委員長

